



# 山形市



山形市の農業は、豊かな自然に恵まれた山形盆地のもとで、先人たちの英知とたゆまぬ努力により、多種多様で高品質な農産物を生産してきました。農業は本市の基幹産業であり、食の安定供給だけでなく、自然環境や地域の暮らしを支える大切な役割を担っています。

近年、気候変動や環境問題が深刻化するなか、環境にやさしい持続可能な農業への転換が求められています。山形市では、国の「みどりの食料システム戦略」に基づき、有機栽培実証圃による技術検証や啓発活動、学校給食やマルシェでの消費拡大など、地域ぐるみの取組を進めてきました。

これらの取組をさらに発展させ、有機農業の推進を通じて山形市の安心・安全な農産物の価値を一層高めるとともに、地域の魅力発信による交流人口の拡大や観光振興につなげていきます。

ここに山形市が目指す将来像である「豊かな自然とおいしい食を未来につなぐ、みどりの循環するまち」の実現に向け、「オーガニックビレッジ」を宣言します。

今後も、市民や関係者と連携しながら、有機農業の生産・流通・消費の拡大を図り、安心・安全な農産物の供給を通じて市民の健康的な食生活を支えるとともに、地産地消の推進、食育の充実、環境にやさしい持続可能な農業に取り組んでまいります。

令和8年2月19日 山形市長 佐藤 孝弘